

農業副産物を活用した高機能バイオ炭の製造・施用体系の確立

事業の目的・概要

- バイオ炭の普及拡大を図るため、バイオ炭の製造・施用コストを削減するとともに、農作物の生育促進などを助ける有用微生物の機能を付与することにより、**農作物の収量性を向上させる高機能バイオ炭を開発**する。
- **農地炭素貯留の取り組みによって生産された農産物の「環境価値」を客観的に評価する手法を確立**し、当該価値を取引価格に転嫁できるようにすることで、バイオ炭農法の収益性を改善し、農業者の導入インセンティブを付与する。

実施体制

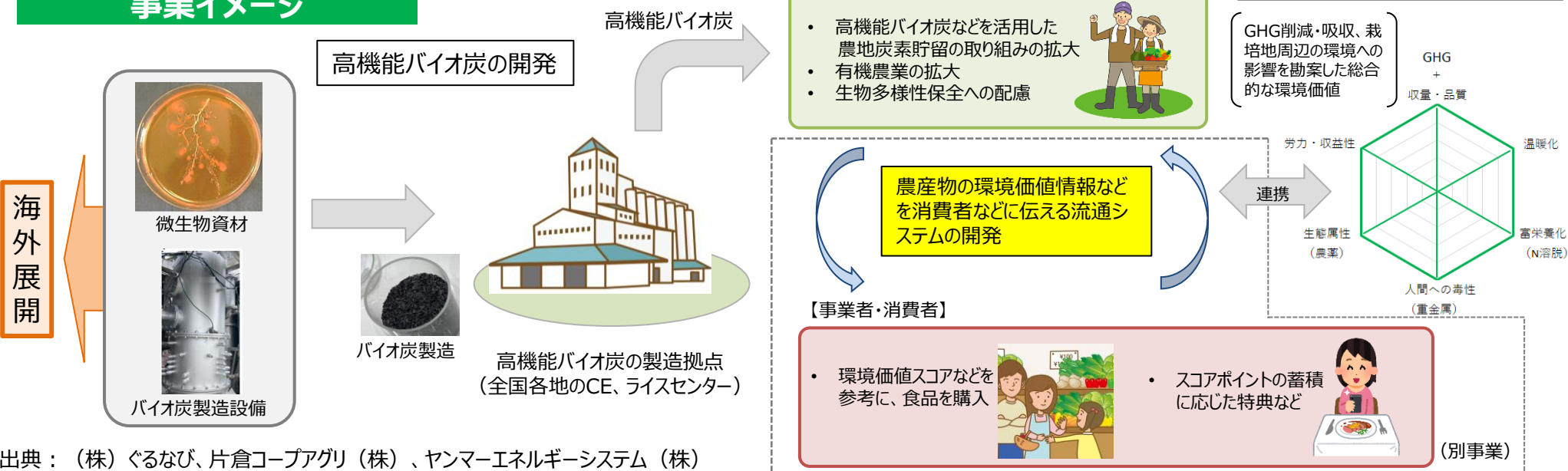
※太字：幹事企業

株式会社ぐるなび、片倉コープアグリ株式会社、ヤンマーエネルギーシステム株式会社、全国農業協同組合連合会、（高機能バイオ炭製造実証を行う）各地の農業協同組合、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

事業期間

2022年度～2030年度(9年間)

事業イメージ



高層建築物等の木造化に資する等方性大断面部材の開発

事業の目的・概要

国産材を原料とし、従来と異なる性能（縦方向および横方向が同等の強度）を有する等方性大断面部材を歩留まりが高く効率的に製造する技術を開発することにより、**高層建築物などにおける国産材需要を拡大し、人工林の「伐って、使って、植える」という循環利用の確立を通じて森林におけるCO₂吸収量の増加を目指す。**

- ＊研究開発内容 ① 等方性大断面部材の製造要素技術の開発 ② 等方性大断面部材の連続製造技術の確立
③ 等方性大断面部材の規格化・告示化のための性能評価と設計法の提案

実施体制

※太字：幹事企業

セイホク株式会社、西北プライウッド株式会社、
国立研究開発法人森林研究・整備機構

事業期間

2022年度～2030年度（9年間）

事業規模など

- 事業規模：約121億円
- 支援規模*：約51.6億円
- 補助率など

*インセンティブ額を含む。今後ステージゲートでの事業進捗などに応じて変更の可能性あり。

- ①：2/3 → 1/2（インセンティブ率は10%）、②：1/3（インセンティブ率は10%）、③：9/10 委託（インセンティブ率は10%（企業などの場合））

事業イメージ

① 製造要素技術の開発

縦方向および横方向が同等の強度になる単板などの厚みや組み合わせを導く（建築基準法85条に基づく床用積載荷重1,800N/m²以上負担可能な断面構成）

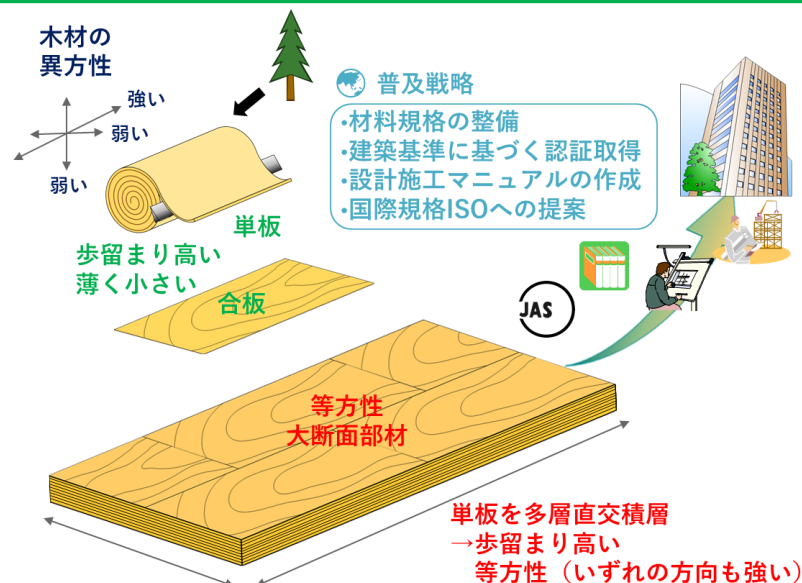
② 連続製造技術の確立

等方性大断面部材が連続製造できる機械装置の開発およびラインの最適化

③ 部材の規格化・告示化のための性能評価と設計法の提案

国産材を原料として支点間距離8m、耐火2時間の等方性大断面部材を開発

開発した部材の日本農林規格(案)、開発した部材を用いた一般的設計法の案を提示



漁港を利活用した海藻バンクによるブルーカーボン生態系拡大プロジェクト

事業の目的・概要

ブルーカーボン推進のため、漁港を利活用して大量かつ安定的に海藻を育成し、従来の1/4の5kg程度の海藻移植用カートリッジと栄養塩を溶出し10～18N/mm²の強度を有する海藻育成用基盤ブロックを用いて周辺海域へ効率的に移植することにより、**広域な藻場の造成と回復を実現する海藻供給システム（海藻バンク）を構築**。

実施体制

※太字：幹事企業

三省水工株式会社、日建工学株式会社、
株式会社アルファ水工コンサルタンツ、三洋テクノマリン株式会社

事業期間

2022年度～2030年度（9年間）

事業規模など

- 事業規模：約14.9億円
- 支援規模*：約13億円
- * インセンティブ額を含む。今後ステージゲートでの事業進捗などに応じて変更の可能性あり。
- 補助率など：9/10（委託）→2/3→1/2（インセンティブ率は10%）

事業イメージ

